TOSHIBA
Leading Innovation

東芝ＬＥＤ投光器取扱説明書

保管用

対象機種	LEDS-04801NN-LS9 LEDS-04801NM-LS9 LEDS-04801NW-LS9 LEDS-04801LN-LS9 LEDS-04801LM-LS9 LEDS-04801LW-LS9 LEDS-02801NN-LS9 LEDS-02801NM-LS9 LEDS-02801NW-LS9 LEDS-02801LN-LS9 LEDS-02801LM-LS9 LEDS-02801LW-LS9 LEDS-01801NN-LS9 LEDS-01801NM-LS9 LEDS-01801NW-LS9 LEDS-01801LN-LS9 LEDS-01801LM-LS9 LEDS-01801LW-LS9

オプション（別売）	ポールヘッド	スパイク	フランジ	ガード	フード	落下防止ワイヤ
	TFB-1790（1灯用） TFB-08802（2灯用）	CF-08801	CF-08802	ZG-01801	ZL-01801	WIRE-08903

このたびは東芝ＬＥＤ屋外照明器具をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。
お求めの器具を正しく使っていただくために、この取扱説明書をよくお読みください。
この取扱説明書は同種類の器具と共通になっておりますので、お求めの器具と姿図がちがっている場合があります。
◎照明機器の工事に関しては、電気工事士の有資格者の施工管理が義務付けられています。

■安全上のご注意

商品および取扱説明書には、お使いになる方や他人への危害と財産の損傷を未然に防ぎ、商品を安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。

施工上のご注意

●工事が終了しましたら、この説明書は必ずお客様へお渡しください。

■工事店様へ

⚠ 警告 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

●器具の取り付けは、本体表示並びに取扱説明書に従ってください。 取り付けに不備があると器具落下、感電、火災の原因となります。
●電源線接続の際は、取扱説明書に従ってください。接続が不完全な場合は、接続不良による発熱、火災の原因となります。
●施工時において絶縁体にナイフ等のキズが付いた状態で通電されますと、絶縁破壊が生じ電線が焼損する原因となります。
●調光制御装置には接続しないでください。誤動作、火災の原因となります。
●くぼ地等で水のたまる場所には使用できません。感電の原因となります。

●器具を改造したり、部品を変更して使用しないでください。落下、感電、火災の原因となります。

●アース工事は電気設備の技術基準に従い確実に行ってください。
アースが不完全な場合は、感電の原因となります。
〔Ｄ種（第三種）接地工事〕

●この器具は、腐食性ガス雰囲気場所には使用しないでください。そのまま使用しますと、変質、変色、絶縁不良、器具の落下の原因となります。
●この器具は、激しい振動・衝撃の加わる可能性のある場所、常時振動のある場所では使用しないでください。そのまま使用しますと絶縁不良、器具落下の原因となります。
●この器具は、防湿形ではありませんので、湿気の多い場所には使用しないでください。湿気の浸入による絶縁不良、感電の原因となります。
●海上や臨海部などの重塩害地、浴岸部の塩害地では使用しないでください。部品の腐食の原因となります。

⚠ 注意 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害の想定される内容を示します。

●周囲温度は、－１０℃～３５℃以外では使用しないでください。点灯不良、火災の原因となります。
●風速６０ｍ／ｓを超える風の吹く場所では使用しないでください。落下の原因となります。
●積雪１００ｃｍ以上の場所では使用しないでください。そのまま使用されますと落下の原因となります。
（使用する場合は必ず除雪を行ってください。）

●壁面等に設置し、取付け高さが１３ｍを超える場合は落下防止対策を実施してください。

●お客様はお読みになったあとも必ず保存してください。

使用上のご注意

■お客様へ

⚠ 警告 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

●お手入れの際は、取扱説明書に従って行ってください。
落下、感電、火災の原因となります。
●お手入れの際は、必ず電源を切ってください。
感電の原因となります。

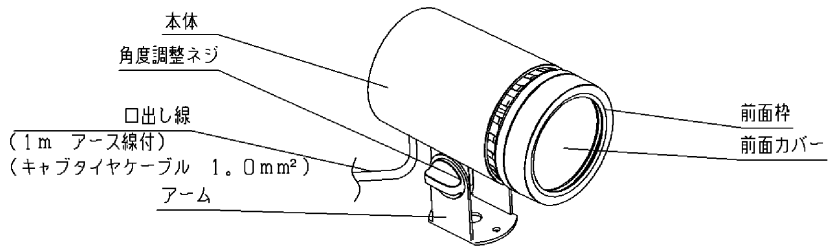
⚠ 注意 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害の想定される内容を示します。

●点灯中及び消灯直後は器具が高温となっておりますので、手を触れないでください。やけどの原因となります。

●器具を掃除する際は乾いた布か、水に浸した布をよく絞って拭いてください。
●金属部分をクレンザーやたわしで磨かないでください傷つけたり、腐食の原因となります。
●器具を洗剤・薬品などで拭いたり殺虫剤をかけないでください。器具の破損、落下、感電等の原因となります。

●この器具の平均的な寿命の目安は、使用条件、環境により異なりますが約１０年です。（定期的に工事店等の専門家による点検を実施してください。）
※使用条件は周囲温度３０℃、年間３０００時間点灯です。周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合は寿命が短くなります。
●点検せずに長期間使用続けると、まれに、発煙、発火、感電などにいたる場合があります。

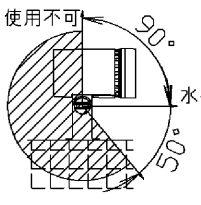
■各部の名前と特性



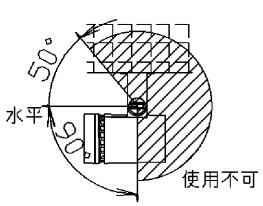
器具形名	配光	色温度	定格電源電圧	入力電流	消費電力	定格周波数	塗装色	器具質量
LEDS-04801NN-LS9	狭角	昼白色 (5000K)	100V 200V 242V	0.391A (100V時) 0.197A (200V時) 0.166A (242V時)	39.0W (100V時) 38.0W (200・242V時)	50/60Hz	グレーイッシュブラック	2.7kg
LEDS-04801NM-LS9	中角							
LEDS-04801NW-LS9	広角							
LEDS-04801LN-LS9	狭角	電球色 (3000K)						
LEDS-04801LM-LS9	中角							
LEDS-04801LW-LS9	広角							
LEDS-02801NN-LS9	狭角	昼白色 (5000K)	100V 200V 242V	0.259A (100V時) 0.127A (200V時) 0.109A (242V時)	25.0W (100V時) 24.0W (200・242V時)	50/60Hz		
LEDS-02801NM-LS9	中角							
LEDS-02801NW-LS9	広角							
LEDS-02801LN-LS9	狭角	電球色 (3000K)						
LEDS-02801LM-LS9	中角							
LEDS-02801LW-LS9	広角							
LEDS-01801NN-LS9	狭角	昼白色 (5000K)	100V 200V 242V	0.142A (100V時) 0.071A (200V時) 0.062A (242V時)	14.0W (100V時) 13.0W (200V時) 13.3W (242V時)	50/60Hz		
LEDS-01801NM-LS9	中角							
LEDS-01801NW-LS9	広角							
LEDS-01801LN-LS9	狭角	電球色 (3000K)						
LEDS-01801LM-LS9	中角							
LEDS-01801LW-LS9	広角							

■器具の取付方向と可動範囲

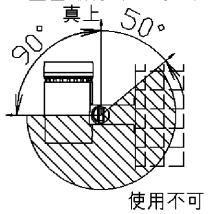
●水平面取付



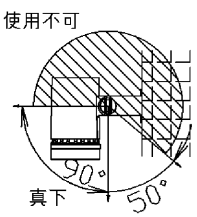
●天井面取付



●壁面取付（上向き）



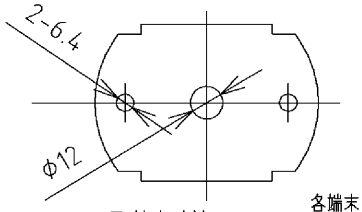
●壁面取付（下向き）



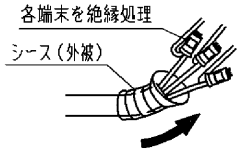
●傾斜面にも取付け可能です。

■器具の取り付けかた

1　脚に取付穴が右図のように設けてあります。適用ボルト（M6X2本およびM10X1本）でゆるみのないよう平座金，バネ座金を入れて締め付けてください。オプションパーツ（別売）への取り付けは次ページのオプションの取り付けかたを参照してください。取り付けに不備がありますと落下の原因となります。
2　器具の口出し線は1mです。直接器具の口出し線に接続できない場合は、延長ケーブルを準備してください。
3　電源線、アース線を器具の口出線（アース線付き）に接続してください。絶縁処理は導体部分のみではなくシース（外被）部も含めて行ってください。アース線はD種接地工事を行ってください。口出線の接続は電気設備技術基準の省令第7条、及び同解釈12条に従ってください。不十分な場合は、電線からの浸水による絶縁不良や、不点灯の原因となります。



取付穴寸法



口出線の結線が不完全な場合には、絶縁不良による発熱、火災の原因となります。

配線工事

アース線の結線が不完全な場合には、感電の原因となります。

アース工事

自己融着テープ等により各端末を絶縁処理した後に、さらにシース（外被）部から絶縁処理を行ってください。

■角度調整の方法

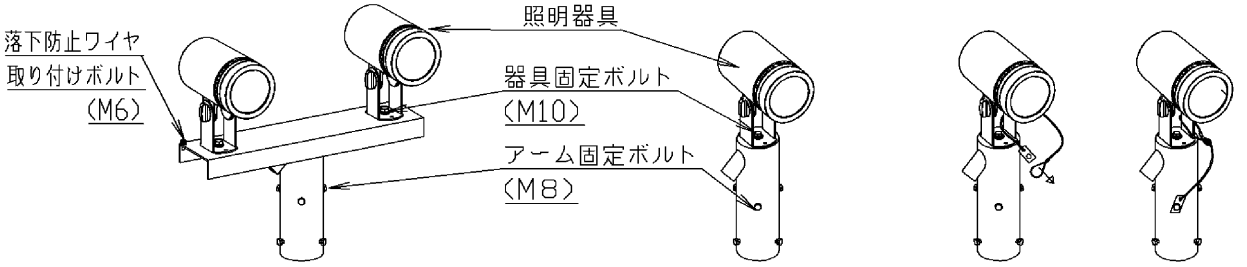
1　角度調整ネジを緩めて照射角度に合わせてください。
2　角度調整後、しっかりと締付け直してください。
　締付けが不十分な場合、投光器の落下による事故の原因となります。

取り付け

■オプションパーツ（別売）の取り付けかた

＜ポールヘッド（TFB-1790、TFB-08802）への取り付け方＞

1　適合するポール径はφ76.3　埋め込み長200mmとなります。アダプター付ポールの場合は150~200mmとなります。
2　使用するポールの長さにあわせて電源線、アース線を準備してください。
3　アームに照明器具の電源線を通して、ポール側の電源線と結線してください。接続部は自己融着テープで十分な絶縁処理と防水処理をおこなってください。
4　ポールにアームを取り付け、アーム固定ボルトで固定してください。
5　照射方向を調整してください。
6　落下防止ワイヤ（WIRE-08903 別売）を照明器具のアームに通し、取り付け板を反対側の輪に通してください。取り付け板は、TFB-1790（1灯用）の場合はポール取り付けボルトのうち、一か所に通してください。TFB-08802（2灯用）の場合は、落下防止ワイヤ取り付けボルトに取り付けてください。



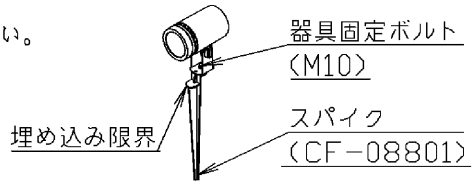
TFB-08802（2灯用アーム）　TFB-1790（1灯用アーム）

WIRE-08903の取り付け方法

＜スパイク（CF-08801）への取り付け方＞

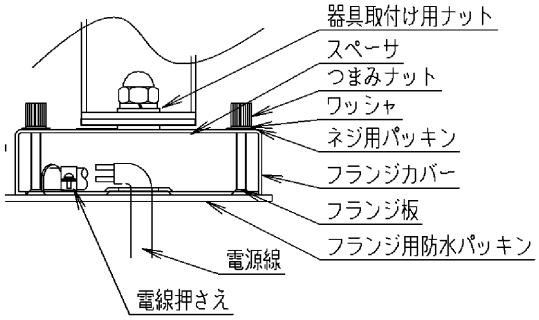
1　スパイクを地中に埋め込みます。埋め込み限界以上に埋め込まないでください。
2　スパイクに付属するM10ボルトで照明器具を取り付けてください。
3　口出し線に電源線を取り付けてください。照射方向を調整してください。

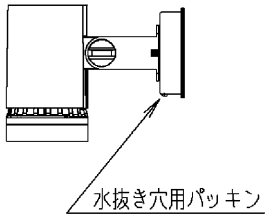
器具が倒れるような傾斜がある場所には使用できません。

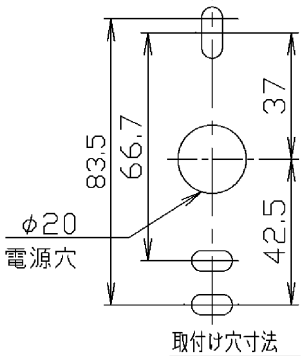


＜フランジ（CF-08802）への取り付け方＞

1　フランジの取り付けピッチは66.7mmと83.5mmになります。壁面に取り付ける場合は、ネジ穴の位置が下図になるように施工してください。
2　フランジカバー部のつまみナットをゆるめ、ネジ用防水パッキンとワッシャをはずし、フランジ板をはずしてください。
3　フランジ用防水パッキンを、取り付け面のネジ位置と一致する位置で中央部の電線穴に電源線を通してください。
4　フランジ板を電源線を通して、フランジ用防水パッキンの上から取り付けてください。
5　照明器具をフランジカバーへ取り付けてください。スペーサはフランジとアームにはさみ、アームの底面と重なるようにして、スペーサに付属しているM6ネジを、アームにある6.4の穴を介してスペーサに取り付けてください。締め込み時に工具が灯体に接触する場合は、角度調整ネジを緩め灯体を避けてから締め付けてください。
6　照明器具のキャブタイヤケーブルを適切な長さで切断し、フランジの切欠きから電線押さえに固定してください。
7　電源線、アース線を接続し、絶縁処理を施してください。
8　フランジカバーをフランジ板に取り付けてください。壁面に取り付ける場合は、水抜き穴用パッキンが下になるように取付け、パッキンを取り外してください。それ以外（床面、天井面）の場合は、取り外さないでください。
9　ネジ用パッキン、ワッシャの順に組み付けてつまみナットでしっかりと固定してください。



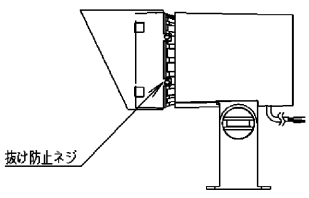




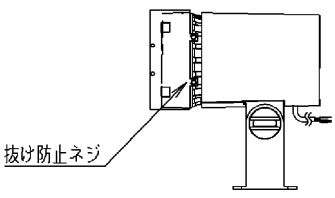
取付け穴寸法

＜ガード（ZG-01801）、フード（ZL-01801）の取り付け方＞

1　ガードまたはフードを器具前面より突き当たるまで挿入してください。
2　4カ所の抜け防止ネジで固定してください。



フード（ZL-01801）



ガード（ZG-01801）

お手入れのしかた

1　器具お手入れの際は、必ず電源スイッチを切ってください。消灯直後は器具が高温となっていますので、しばらく（20～30分程度）時間をおいてから行ってください。
2　器具の外面やガラスの外面の汚れは、柔らかい布を水に浸し、よくしぼってから拭きとってください。
3　ホースなどで直接器具に水をかけないでください。また、モップやデッキブラシなどを用いた清掃を行わないでください。器具内への浸水や器具の破損の原因となります。

保守

接触禁止

使用上のご注意

●ＬＥＤ素子にはバラツキがあり、同一の形名の器具においても光色、明るさが異なる場合があります。ご了承ください。
●安全上ＬＥＤ光源を直視しないでください。
●ＬＥＤモジュール・電源の交換はできませんので、分解しないで下さい。。
●万が一、前面カバーが破損した場合には、必ず器具交換を行ってください。そのまま使用しますと機能を維持することができず早期寿命や感電・火災の原因となります。

保守・点検のために

（施工記録）保守のために、下表内容を確認の上、適切な保守用品をお求めください。

器　具　品　番		保守作業上の注記
取 付 年 月 日		

保証とアフターサービス

保証について

・保証期間は、商品お買い上げ日より１年間です。但し、LED器具の点灯装置、蛍光灯器具、HID器具の安定器（インバータバラスト含む）については3年間です。
・セード、グローブ、リモコン送信器は保証対象とし、ランプ、点灯管、電池などの消耗品は対象外とさせていただきます。
・２４時間連続使用など、１日20時間以上の長時間使用の場合は、上記の半分の期間とします。
・取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無償修理をさせていただきます。

保証の免責事項

1．保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
（1）使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
（2）お買い上げ後の取付場所移設、輸送、落下などによる故障及び損傷
（3）火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障及び損傷
（4）車両、船舶等に搭載された場合に生じる故障及び損傷
（5）施工上の不備に起因する故障や不具合
（6）法令、取扱説明書で要求される保守点検を行わないことによる故障及び損傷
（7）日本国内以外での使用による故障及び損傷
2．離島及び離島に準ずる遠隔地への出張修理を行った場合には出張に要する実費を申し受けます。

修理を依頼されるとき

・保証期間中は、お買い上げ日を特定できるものを添えてお買い上げの販売店（工事店）までお申し出ください。
・保証期間を過ぎている時はお買い上げの販売店（工事店）にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。
・アフターサービスについてご不明な点並びに修理に関するご相談は、お買い上げの販売店（工事店）または東芝ライテック照明ご相談センターにお問い合わせください。
その際は器具の形名、お買い上げ時期をお忘れなくお知らせください。

部品について

・修理のために取り外した部品は、特段のお申し出がない場合は弊社にて引き取らせていただきます。
・修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。
・補修用修理部品の保有期間
弊社は、この照明器具の補修用性能部品を製造打切後６年保有しています。
補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
（セード・グローブは含まれません。）

修理・お取り扱い・お手入れについてご不明な点は

お買上げの販売店へご相談ください。

販売店にご相談ができない場合は、下記の窓口へ

東芝ライテック照明ご相談センター

0120-66-1048　（通話料：無料）
受付時間：365日　9：00～20：00
携帯電話・PHSなど　046-862-2772（通話料：有料）
FAX　0570-000-661（通信料：有料）

・お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
・利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グループ会社や協力会社に、お客様の個人情報を提供する場合があります。

日本国内専用
Use only in Japan

東芝ライテック株式会社　施設・屋外照明部　屋外照明担当　〒140-8660　東京都品川区南品川2-2-13（南品川JNビル）　TEL（03）5479-1077　FAX（03）5479-3393

お客様はお読みになったあとも必ず保存してください。

□-ZL_-INSTALL-00001